

名古屋文化キンダー ほると ニュース



83

Summer
2023

発行日 * 2023年7月1日
発行所 * 社会福祉法人 名古屋文化福祉会
児童養護施設 名古屋文化キンダーホルト
キンダーホルトをささる会 会長 金田 綾子
住 所 * 〒480-1103
愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50-1
TEL * 0561-62-4728
FAX * 0561-62-4736
E-mail * kinder@coast.ocn.ne.jp
HP * <http://kinderhort.jp/>

「30年という時を経て」

園長 岩田 正 人

今年度を迎えたある日、乳児院の職員さんに手を繋かれホルトに入所することになった幼児さん。そしてその引継ぎなどを終えた帰り際、乳児院の職員さんから「ずいぶん昔のことですが、〇〇くんと〇〇くん兄弟は、お元気でしょうか？お二人は小さな時のことなので、覚えてないのが当然だと思いますが、私たちは今も忘れたことはありません、お元気であればいいんですけども…」と聞きました。

それは、かれこれ30年程前にホルトへ入所した二人兄弟のことで、現在は、既に兄は36歳、弟は34歳となる二人兄弟のことでした。ちょうどその時、担当を当時引き継いだ職員もいたので、その後の成長や様子、決して平穏な歩みでもなかった兄弟二人の育ちのことをお伝えしつつ、今も連絡をとり繋がっていることを話しました。

翌日、さっそく兄弟二人に電話してみると、「会ってみたいなあ、行ってみたい！」となり、兄の話を書き聞けば、「アルバムはどっかにあって、手元に唯一あるのは、テレビ塔らしいのが後ろに映ってるお出掛けした時の写真がテレホンカードになっているのを一枚だけ持ってるだけ」だったとのことでした。

そして計画をして迎えた5月のある日、兄弟二人とともに、30年前に暮らしていた乳児院へ向かいました。そこには、兄側の小学生となる2人の息子、弟側には中学生となる娘も一緒に連れていました。

乳児院に到着後、年代ごとにきれいに整理された何冊ものアルバムを広げ、「これがお芋ほりに出かけた時に〇〇くんですよ」「お兄ちゃんは、小さい時からみんなより体一つ大きかったんだよ」「ここにもお父さん、映っているよ」など、主に行事事の

写真が並ぶそれらを眺めながら当時のたくさんのエピソードを聞かせてくれました。徐々に思い出してきたのか「この坂道、なんとなく覚えてる！」「この部屋の奥にいくと大きな部屋とかなかった？」「この先生って、怖い先生だったんじゃない」とおぼろげに記憶から思い出されいくつも質問していました。また弟から「これだけたくさんの写真があるなかで、本人でも分からないのに、よく見つけるよね」と過去に養育をしていた職員さんに話しつつ、その弟の中学生の娘には「これがパパなんだって」「へー、はじめて見た」とお父さんの小さい頃を娘に見せてあげてもいました。

目を開けば36歳、34歳の大人になっているものの、幼少期の養育者からのエピソードを聞く兄弟二人の様子や、そのやりとりを耳で聴いていると、当時の小さかった二人が養育されていた日常の光景が不思議と浮かんでくる様でした。

いま、社会的養護領域では、小規模化など大きく在り方が問われています。それに伴いとかくハード面のことが言われますが、将来にわたって子どもの人生に関わる施設の役割から、過去と今がブツ切りになっていないだろうか、養育者としての姿勢とは？などのソフト面での養育の中身を問うべきであろうと改めて考えさせられる機会となりました。

帰りの道中にて、兄が「分かんないけど、なんか故郷に帰ったような気分だった」との言葉は、きっと30年という時を経ても忘れない養育者側の姿勢や気持ちが、そう感じさせたんだろうと思います。

職員コラム

今年度の通年企画としましてそれぞれの年数の立場から職員がこれまで勤めていて楽しかったことや苦労したことなどを振り返りたいと思います。1回目の今回はキンダーホルトに入職して10年目を迎え現在はDグループ配属の小川と3年目を迎え地域小規模児童養護施設 カメリア配属の米倉がそれぞれの立場より振り返ります。

「子どもに寄り添うこと」

Dグループ 小川 紗央里

キンダーホルトで働いて10年目となりましたが、もう10年も経ったんだなという実感が掴み切れない中で、日々邁進して働いています。初めは学童グループに5年所属して、地域小規模児童養護施設フォワイエにて3年、現在は幼児グループで2年目となりました。幼児グループを担当するようになり、児童養護施設にいる子どもたちは、愛着の基盤はどのように作ってあげればいいのか、発達も含め、今まで以上に意識して考えるようになりました。私は現在4歳の男の子を担当していますが、児童はトラウマの課題があり、何かあるとすぐにパニックになってしまうことがあります。外部の色々なものを恐れて過ごしている世界観を安心できる世界観に変えてあげたいと思うようになり、安心という感覚を知らない中で育ってきた分、その感覚を伝えてあげることの重要性を改めて感じました。現在では、少しずつ笑顔で過ごす姿も増えて、職員にも寄って行き素直に甘えられるようになってきたので、安心という感覚を少しでも与えてあげられたかなと感じています。それが人の成長の基盤となって自立に向けて大きくなっていくことも実感するようになりました。幼児期に限らず学童期にいる児童も安心という基盤が感じられない、抜けていることがたくさんあると感じています。その基盤は大きくなってくると分かりづらくなり、埋めてあげるのも難しくなってくるケースも多いですが、まずは子ども一人一人に合わせた安心できる感覚や場所や関係性をどう作ってあげればいいのかを見極め、考えていくことが支援の基盤になってくるんだろうなと私は感じています。これからも共に安心出来る場所作りを模索していきながら、楽しい経験や体験を出来るだけ子どもたちにたくさん与えてあげられる職員でいたいと思っています。

「不登校の子と向き合うこと」

地域小規模児童養護施設 ログ・カメリアの丘 米倉 浩太郎

私がキンダーホルトに勤めて、もう3年が経とうとしています。幼児グループで1年勤務した後、地域小規模に移って2年、担当は当時小6男児Y君を持っていました。その子は不登校気味で、学校に行かない日がありました。学校も行かず、学習もせず、ゲームばかりして生活リズムもバラバラでどう支援していいか分からないことがありました。不登校になってしまう理由は人それぞれ違います。時には休憩期間も必要だと思います。

不登校の子どもへは、本当に正しい支援ができているかどうか正直未だに悩んでいます。

近年ではYoutuberやプロゲーマーなど、昔に比べて色々な職種があります。「本当にその子にとって学校に行くことが良いことなのか?」「学校以外の道もあるのではないか?」学校以外にも、最近ではあおぞら教室やフリースクール、通信制の学校など色々な選択肢があります。正解か不正解か答えは分かりませんが、どの選択肢がその子に合っているのか見極める必要があると思います。

Y君が今後どうしていきたいか?どの高校へ進んで、どのような仕事に就くようになるか?Y君が自ら動き出せるようになるまで、Y君が負担にならない程度に、これからもじっくり関係性を深めながら一緒に考えていこうと思います。

退職職員のご報告

令和4年度にて3名の職員が退職されました。

里親支援専門相談員 肥後 敬 心理療法担当職員 川本 遥 調理員 金澤 絹枝

尚、退職職員を代表して肥後敬よりご挨拶させていただきます。

退職のご挨拶

肥 後 敬

お出かけにはぴったりな春日和が続くこの頃、みなさまお元気にお過ごしでしょうか。今年を振り返れば、施設の子どもと職員は新型コロナウイルスへの対応に追われる一方で、年明けからは、徐々に3年前のあたりまえの日常に戻るような姿が見られるようになりました。人との繋がりもコロナに振り回されずに自然とできる日常に戻ってきたように感じられます。

私事で大変恐縮ですが、この度、令和5年3月31日をもって名古屋文化キナーホルトを退職することになりました。私が大学生の頃にホルトにて保育士実習、ボランティア活動をさせていただき、卒業後ホルトに就職をしました。ホルトの本体施設の学童部会で5年間勤務し、瀬戸市の地域小規模児童養護施設ログ・カメラリアの丘の開設をした後に3年間主任業務、残りの2年間で里親支援専門相談員として地域の里親支援をさせていただきました。在職の際にはホルトの子どもと職員、そして保護者の皆様、たくさんの方々のお力添えをいただき、格別のご高配を受け賜りまして誠にありがとうございました。

就職してすぐには子育て経験も無く、小学校1年生～高校生の担当を持つことになりました。右も左もわからないまま、子どもたちと関わり、生活を共にしながら私も成長することができました。

ホルトの仕事を通じて得られた一番の財産は、何気ない日常の中に幸せを感じられるようになったことです。子どもたちと生活を築く中で、子どもと職員が描く理想が実現されることの経験から感じられる喜びが大きかったと思います。ホルトの理念が子どもだけではなく私にも希望を与えてくれました。

私自身、一身上の都合で福祉の現場から離れることになりましたが、これまでの経験をこれからの生活に生かしていきます。またホルトへ貢献出来たらとも思っています。

末筆になりますが、ホルトの子どもたち、ご家族の皆様、職員の方々、私に関わって下さったすべての皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

令和5年3月（吉日）



卒園・卒業お祝い会

令和4年度の卒園・卒業お祝い会は、アットホームな雰囲気の中で卒園・卒業していく子どもたちの節目をみんなでお祝いすることができました。今年度は卒業生から一言ずつコメントをもらうことができ、今後の目標や担当に対して感謝の気持ちを伝えられる場となりました。

最後に卒園・卒業生のこれまでを振り返るスライドショーを観て、幼少期の頃の写真や日常を振り返ることができたと思います。これから新しい1歩をスタートするにあたって期待や不安を感じている中でも、それぞれがそれぞれらしく充実した新生活を送れるよう願っています。

(柴田)



令和5年度 職員構成

今年度は6名の新しい職員を迎え部署間の異動もあり下記の職員体制にてスタートしていきます。

本年度も宜しくお願い致します。

園長	岩田 正人
事務	伊藤 史帆
事務(補佐)	朝岡 康夫
個別対応職員	武藤 佑太
自立支援担当職員	千代 誠
家庭支援専門相談員	田端 香代子
家庭支援専門相談員(補佐)	河野 遼
〃	前山 ひろみ
心理療法担当職員	三井 常希
医療的ケア担当職員(看護師)	大塚 昭徳
里親支援専門相談員	天野 香代子
事務パート	樋口 ひろみ
相談及び学習担当等	西川 信

学童

Aグループ	加久保 亮平	太田 みなみ
Bグループ	宮本 泰地	柴田 花奈海
Cグループ	牧野 元貴	初田 奈々香

幼児

Dグループ	中山 紗奈	小川 紗央里
	柴田 美穂	水野 希咲
	浦崎 紗矢	

地域小規模児童養護施設 フォワイエ

	村井 駿介	白石 雄二 (基幹的職員)
	廣瀬 茉央	野口 大将
	柴田 野乃花	都竹 斗馬

地域小規模児童養護施設 ログ・カメラの丘

	石原 沙姫	米倉 浩太郎
	青木 小季	谷中 庸治

栄養士

	佐久間 久美子
--	---------

厨房職員

	澁谷 正一	高柳 公治
	竹平 優子	水野 和子

〃 パート

伊藤 歩生

新任職員の自己紹介

今年度、6名の新任職員がキンダーホルト職員として入職をしました。新任職員のご紹介をさせていただきます。

※自己紹介 一 所属部署、氏名、写真、一言コメント

- 共通質問 ①子どもの頃のニックネーム ②好きな本(漫画含め)
③この職に就いてどんなことがしたいのか、どんな所へ行きたいか。

Bグループ職員



宮本 泰地

学童Bグループに配属された宮本泰地です。職員として他の職員の方から色々教えてもらうだけでなく分からないことがあったら子ども達にも色々教えてもらい成長出来たらと思います。よろしくお願いします。

①子どもの頃はみやもとちで「みやち」などと呼ばれていました。

②小説はいろんなジャンルをかじる感じでオススメですがあれば教えてほしいです。漫画は小さいころからたくさん読んでいて「BLEACH」や「バクマン」や「ONE PIECE」などジャンプ系列や「フェアリーテイル」などジャンプ系列外も読んでいます。

③何事も全力で頑張っていきたいです。仕事も全力で、遊びも全力で、休憩も全力で頑張っていきたいです。思い出も沢山作りたいたいです。よろしくお願いします。

Dグループ職員



浦崎 紗矢

Dグループに所属になりました浦崎紗矢です。職員としても人としても成長できるように頑張っていきます。よろしくお願いします。

①幼稚園生の頃は「うーちゃん」と呼ばれていました。

②小説も漫画も好きです。小説は特に有川浩、三秋穂作品が好きです。漫画は少年漫画が好きで、最近「ONE PIECE」を一から読み始めました。幅広く色々な作品を読みたいのでお勧めがあったら紹介してください。

③日々の生活やお出かけなどを通して感情を共有し、思い出をたくさん作ってみたいです。

地域小規模児童養護施設 フォワイエ職員



都竹 斗馬

地域小規模 フォワイエに配属された都竹斗馬です。子ども達と様々な体験を共有しながら一緒に人と成長していきたいと考えています。よろしくお願いします。

①小さい頃のあだ名はなく、とーまと呼ばれていました。大学に入ってからサークルで「つっくー」と呼ばれながら活動していました。

②小説も漫画も小さい頃から読んでいました。最近では小説だと新海誠の「秒速5センチメートル」等の恋愛小説、漫画だと「SPY×FAMILY」を読んでいます。

③普段の日常とイベント等の非日常を一緒に体験して、子ども達も自分自身も様々な経験に触れ、蓄積していきたいと思っています。

地域小規模児童養護施設 ログ・カメラ職員



谷中 庸治

4月から地域小規模 ログ・カメラの丘の仲間に入りました。分からない事を色々お聞きすると思しますので優しく教えていただくと嬉しいです。

①小さい頃は「ようじ」か「ようちゃん」で呼ばれていました。

②最近見たアニメでオススメなのは、「リコリス、リコイル」です。全話一気しました。

③一緒にお酒が飲める年齢までつながり続けてもらえるように一緒に過ごす時間を大切にしていきます。

厨房職員



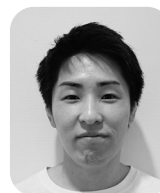
水野 和子

今年2月に、調理員として入職しました水野和子です。

ようやく子ども達に顔を覚えてもらえたかなと思っています。

これから様々な行事に参加しながら、子ども達と一緒に成長していけたらいいなと思っていますので、宜しくお願いします。

心理療法担当職員



三井 常希

心理療法担当職員の三井常希です。子どもに寄り添った支援ができるように頑張っていきます。よろしくお願いします。

①小学生の頃のあだ名は「つねくん」でした。

②漫画は最近だと「チェンソーマン」を読んでいます。漫画以外だと杉山登志郎先生や笠原嘉先生の本も読みます。

③セラピーを通して子どもの支援、生活のサポートをしていきたいです。また、そのために必要な知識を蓄え、技術を磨いていきたいと考えています。



twitterの紹介

キンダーホルトではTwitterも開設しております。
今後もほととニュース、ホームページ、Facebook、Twitter等を通じ
子どもたちや施設の様子を身近に感じて頂けるよう努めてまいります。



ご寄付・ご寄贈・ご招待ありがとうございます

いつも多くの方より「キンダーホルトをささえる会」へご支援賜り、ありがとうございます。

令和4年12月から令和5年3月までに、「ささえる会」へのご入金・品物のご寄贈・イベントなどへご招待ください
ました方々をご紹介しますとともに、この場を借りてお礼申し上げます。
(順不同・敬称略)

「ささえる会」 へのご入金

大西法子
鷺見美保
鈴木
NPO 法人ながいく
山内渉
浅見佳
㈲滝川設備サービス
猿投山の鬼
愛知聖ルカ教会

大澤いくよ
菱田博之
カツキフジカ
北川好郎
瀧澤昌宏
五輪秀朗
愛知県共同募金会
近藤佳樹
NPO 法人イエローエンジェル

故澤村文雄遺言執行者吉川寿一
あんこうアワーズやっくん
(一社) 生命保険協会
瀬戸市陶原地区社協
愛知長久手ロータリークラブ
松永尚忠
大川能子
ツヅキカズオ
匿名 2名

寄贈・招待

(株)名古屋食糧(中区)／お米、申し餅
丸大産業(株)(中村区)／月刊グラン
三好丘緑フード・バンク支援センター(みよし市)／食品
山吹淑子(東区)／チョコレート
日本鏡餅組合(新潟県)／鏡餅
浅井愛子(長久手市)／もち米、キウイ
高木俊通(中区)／りんご
村瀬直輝(天白区)／衣類、洗剤
匿名／商品券、図書カード
大和証券グループ(財)パブリックソース財団(東京都)／お菓子セット
匿名／菓子
(株)さんわコーポレーション(大治町)／鶏肉
北川好郎(長久手市)／カメラ、テレビ、おもちゃ等
匿名／菓子、リース飾り
高比良誠(長久手市)／菓子、おもちゃ等
宮澤和俊(京都府)／りんご
林亨(南区)／ブルーレイレコーダー、ボール
CBCチャリティ募金事務局(中区)／菓子
アサヒグローバル尾張旭店(尾張旭市)／菓子
(株)チュチュアンナ(大阪府)／靴下
ドミノピザ权ヶ池店(長久手市)／ピザ
名糖産業(株)(西区)／チョコレート
長久手教会(長久手市)／菓子
ニコリファクトリー(長久手市)／シュトーレン
川並淳子(東京都)／書籍
鈴木(長久手市)／みかん
愛知ミタカ運輸(株)(犬山市)／ケーキ
全国シャンメリー協同組合(東京都)／シャンメリー
匿名／おもちゃ等
匿名／菓子
大山遥(東京都)／学用品、衣類等
浅井成美(長久手市)／図書カード
フードバンク愛知(北名古屋市)／大根
安藤妙子(長久手市)／カフェオレ等

佐分俊之(西区)／デコボン、ドーナツ
ひまわり元気農園(東郷町)／野菜
カルビー名古屋支店(中区)／じゃがりこ等
㈲滝川設備サービス(長久手市)／ケーキ
知野進一郎(長久手市)／ハム、切り餅
匿名／鏡餅、お米
(株)ユーザン(長久手市)／オレンジ
(株)日本教文社(東京都)／カレンダー
村瀬貞律(名東区)／カレンダー
(株)ファーストリテイリング(東京都)／衣類
浅井律子(日進市)／チョコレート
西田哲士(昭和区)／ブルーレイレコーダー、箱庭、高圧洗浄機等
服部正子(長久手市)／衣類、菓子
愛知長久手ロータリークラブ(長久手市)／いちご、電子レンジ等
杉江尚孝(長久手市)／菓子
(社)中部善意銀行(中区)／ひなあられ、鞆等
大崎瑞穂(長久手市)／書籍
原口照康(緑区)／衣類、オーブントースター
川上秀一(日進市)／卓球台
三菱UFJ銀行藤が丘支店(名東区)／うりんこ劇場招待
日本ゼネラルフード(株)(中区)／ランドセル
和田拓也／トースター、布団セット等
(株)木曾路(昭和区)／焼肉等招待
川瀬雅博(岐阜県)／文房具等
武藤良雄(一宮市)／みかん、オレンジ等
三菱UFJ信託銀行(株)(中区)／マスク、消毒液等
若山明子／折り紙、パズル等
名古屋キワニスクラブ(中村区)／書籍
(株)包む(東京都)／ポーチ、マスク等
山吹淑子(東区)／菓子
野木広樹(三重県)／ぶり
伊藤珠美(日進市)／赤飯、大福
金田綾子(日進市)／鉢植え
(株)Daska&Desiree(茨城県)／チョコレート
伊志嶺優司(長久手市)／文房具等

キンダーホルトをささえる会

～入会のご案内～

いつも子どもたちのために温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。

名古屋文化キンダーホルトは、1985年に開設されました。創立者の「親だったらどうするであろうかを考えて支援していきたい」という思いを踏まえてきました。社会的養護を担うものとして、子どもたちの最善の利益の実現をめざし、本園および地域小規模「フォワイエ」(尾張旭市)、「ログ・カメリアの丘」(瀬戸市)の事業の運営にあたってまいります。

「キンダーホルトをささえる会」

多くのみなさまに児童の福祉に関心を持っていただき、お力をお貸し頂けますように平成24年度に「キンダーホルトをささえる会」を発足いたしました。さまざまな場面でボランティアの方々やみなさまのお力をお借りしながら、子どもたちへのきめ細やかな個別的援助や環境の整備、年間行事育成・退所児童アフターケア・高校・大学進学支援などの推進に力を入れ、事業の展開を図ってまいります。何とぞ本会の趣旨にご理解をいただき、私たち「キンダーホルトをささえる会」がさらに歩みを続け、私たちの施設で出会った子どもたち、これから出会う子どもたちへの途切れることのない応援とご寄付をお願いいたします。

- *「キンダーホルトをささえる会」へお振り込み下さいます場合は、下記振込先へお願いいたします。また直接ご持参いただきましてもありがたく存じます。なお、「ささえる会」へのご寄附は所得税法の寄附金控除の対象となります。
- *ボランティアとして活動して下さる方、物品のご寄附をお考えの方は「キンダーホルトをささえる会」事務局までご一報くださいませ。

「キンダーホルトをささえる会」年会費

◆従来どおり郵便局、銀行口座への会費は下記の入会申し込み書でお願いいたします。

年会費：個人3,000円（一口） 団体・法人10,000円（一口） で何口でも結構です。

郵便振込

00800-8-100677 「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトをささえる会」 代表 岩田正人

銀行振込

中京銀行高針支店（普）232-209641

「児童養護施設名古屋文化キンダーホルトをささえる会」 代表 岩田正人

「キンダーホルトをささえる会」事務局

所在地 〒480-1103 愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池50番地1 名古屋文化キンダーホルト内

TEL. 0561-62-4728

FAX. 0561-62-4736

E-mail kinder@coast.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kinderhort.jp/>

事務局からの お願い

中京銀行口座へのお振込みをされた場合、当方にはお振込みされた方のお名前（片仮名表記のみ）しか通知されません。その為、事務局で住所を把握していない方への領収書の送付が出来ないことがあります。お心当たりのある方は事務局までお知らせくださいますようお願い申し上げます。また住所変更等された場合にもご一報いただきましたら幸いに存じます。